日本事情Ⅰ

選択必修　　1単位

各クラス共通

1. 授業の概要（ねらい）

身近で起こっていることをトピックとして取り上げ、これらと自分との関連を捉える想像力を育成する。ディスカッションを通して、他者の視点を取り入れながら世界を見る力をつける。

※日本語のレベルによっては、授業内容に変更があることもあります。具体的な授業内容・テキストなどについて、は第1回目の授業において、教員より指示があります。

2. 授業の到達目標

現代の日本事情への理解を深めることを目指す。

3. 成績評価の方法および基準

平常点、期末試験で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

新聞記事、ニュース他

5. 準備学修の内容

学外学習として地域の工場見学に行くこともあります。その際は感想やレポートを宿題と出す場合があります。

6. その他履修上の注意事項

日本事情を通して、自己や自国との関連性を考える態度が必要となります。積極的に意見交換ができるようにしましょう。

7. 授業内容

各クラスのレベル・使用テキストが現時点では未定ですので、開講時に各教員が指示します。